

さくら内視鏡クリニック品川

渡辺一輝先生（平成11年卒）が、東京都港区にて開業されました。
おめでとうございます！

院長
渡辺一輝先生



病院内観



病院外観

1999年（平成11年）卒業の渡辺一輝です。2018年6月にJR品川駅港南口に「さくら内視鏡クリニック品川」を開院いたしました。品川駅前という立地を重んじたために、消化器科としては手狭な27坪のクリニックです。ただ「やりたいことはやろう」をコンセプトに、上・下部内視鏡検査、超音波検査、肛門手術ができる仕様で、リカバリー3つ、トイレ3つ、スタッフ休憩室も何とか入れ込んであります。うまく配置していますので、興味のある方はぜひみにきてください。

元町の霧笛楼で同期の谷口浩一とともに國崎主税先生に入局を宣言してから、2018年3月の17年間。大学では嶋田紘教授・遠藤格教授にご指導を仰ぎ、2014年からはNTT東日本関東病院で、古嶋薫先生の男気に触れながら、外科医生活を送ってきました。この間、楽しくも厳しい諸先輩方に導かれ、楽しい同期と明るく元気な後輩にも恵まれました。また、癌患者さんの不安や苦しみを共有し、一緒に癌に立ち向かう中で、患者さんやその家族から多くを学びました。亡くなられていく若い方も多数出会いました。早く癌が見つかっていればと思うことも多々ありました。今後は、そんな経験を生かして、皆様にがんの啓蒙をしながら、高齢の方々はもちろん、家庭でも社会でも中心的役割を担う壮年期の方々の健康、特にがんから守れる存在になりたいと考えています。

クリニック名は親しみやすく覚えやすいものを、と考え、ひらがなで「さくら」です。内装も淡いピンクが基調で柔らかな雰囲気です。その中で、中年となり、かつラグビー部出身の私が汗をかきつつも、さわやかなイメージを崩さぬように診療にあたっております。ちなみに、今年はラグビーワールドカップ2019が日本で開催されます。前回大会では南アフリカ戦の劇的勝利に涙しました。2019年は、「さくら」のジャージー（桜はラグビー日本代表のエンブレム）の躍動とともに、さくらクリニックも軌道に乗ってくれるように頑張ります。

医局の皆様や各病院でお世話になった先生方、全面的に協力してくれた私の家族、友人、クリニックスタッフ、そして応援してくれる患者さんに感謝しつつ日々精進してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

医院データ

- ◆ 医療機関名称
さくら内視鏡クリニック品川
- ◆ 所在地
〒108-0075
東京都港区港南 2-6-7
大善ビル 6階
- ◆ 電話番号
03-6433-2163
- ◆ FAX
03-6433-2164
- ◆ 公式サイト
<https://www.ujinkai.net/>

アクセスマップ



品川駅港南口より徒歩1分